

職場体験レポート

作成者

宇和島市立城東中学校

3年 氏名：伊勢田 悠斗



職場の紹介

二宮工務店

創業：昭和34年
住所：宇和島市榊形町3丁目6-8
従業員：20人



こんな職場です！

事業所の写真



ベテランの知識と経験を活かしながら若手が活躍している会社です。学校や幼稚園などの公共工事だけでなく、一般住宅、店舗やマンション、リフォーム工事などの民間工事も幅広く対応しています。



職場で体験したこと



僕は主に六つのことを体験させていただきました。
一つ目は、土地の測量です。高さ等を確認するオートレベルというものと、角度を計測するトランシットを使い測量しました。これをしないと歪んだ建物ができるので、とても大切なのだそうです。二つ目はビス打ちです。インパクトドライバーで一度に打ち込みます。打ち込むときに振動するので、コツを掴むのが難しかったです。三つ目は屋根の下地の釘打ちです。1回も失敗せずにできてよかったです。釘を二発で打ち込む人がいたのでびっくりしました。やはりベテランの人はすごいと感じることができました。四つ目はインサートというものを打ち込むことです。上手にでき、褒められてうれしかったです。五つ目は結束です。最初はとても難しく慣れるのに時間が掛かりました。六つ目はプレゼンボードの作成

です。前に測量した土地に部屋を自分で決めて配置しました。この作業はとても楽しく行うことができました。

この5日間は毎日が興味深く、たくさんの貴重な体験をすることができ、事業者の方々にはとても感謝しています。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

うまくできたことは、ビス打ちです。最初は難しかったけど、練習するうちにコツをつかむことができ、ビスが木に沈むように打ちこめて、とても楽しくすることができました。

機会があれば、またやってみたいと思いました。

大変だったこと、失敗したこと

一番大変だったことは、インサート打ちです。強くたたくと、中の釘が曲がったり、戻って来たりしますが、だからといって弱くたたくとなかなか入らず、コツをつかむのがとても大変でした。上手にできて褒められたときは、とてもうれしかったです。

感想

働く人の姿から学んだこと

他の職業でも言えることかもしれませんが、やはり経験を積むことと自分で考えて工夫することが大切だと思いました。一気に物事を進めるのではなく、一つ一つのことを丁寧にじっくり進めていくことがとても重要だということがわかりました。

全体を通して学んだこと

家は一生のうちで一番高い買い物だと思います。だから、家を建てる人にとっては一生がかかっているの、仕事はとても慎重に丁寧に取り組まなければならないということがわかりました。大変けれども、完成したときの達成感がすごいと思います。